



2022年11月17日 第2497回例会
11月第2例会

RIテーマ:IMAGINE ROTARY

「イマジン ロータリー」

本年度会長テーマ

「原点回帰－親睦と職業奉仕－」

「ロータリー財団月間」

◆ 会長時間 ◆

新原会長



年次基金やポリオ根絶、また恒久基金への寄付については、前回の強調プログラムで説明いただきましたが、この他にも災害救援基金というものがあります。これはクラブ

や地区からの申請に基づき、ロータリー災害救援補助金として使用されるものです。従来、世界中で発生する自然災害等の被災者への復興支援等に用いられてきました。2月24日にロシア軍がウクライナへ侵攻して以降、ロータリー財団は3月3日から4月30日までにこの基金に寄せられた寄付を、すべて、ウクライナ難民またはこの戦争の被災者支援が行われている地域への人道的救援活動に優先して使用することとしました。現在までにウクライナとその周辺諸国で行われる人道支援活動に対し、災害救援補助金1,250万ドル（約17億8千万円）が活用されています。現地のロータリアンによるネットワークもあり、需要に応じた迅速でダイナミックな支援ができるのはロータリー財団の強みではないかと考えます。

最近、国際ロータリーのサイトをご覧になった方は既にご承知と思いますが、トップページに「ウクライナに最新式の救急車を」というタイトルの記事が載っています。アメリカ合衆国にあるNPO Ukraine Friends（CEOはロータリアン）とRI第2232地区（ウクライナとベラルーシ）、チェコ共

和国とスロバキアのロータリークラブのチームワークにより40台の最新式救急車を購入し陸送したというプロジェクトです。皆さんもぜひ一度目を通していただきたいと思います。

物故会員に黙祷

広島北RC 中川 良男（なかがわ よしお）
名誉会員（株文明堂総本店 相談役）が11月8日（火）に逝去されましたので、お知らせいたします（享年84歳）。

● 会務報告

古本幹事

例会終了後、3階「カトレア」において第2回クラブ協議会を開催いたしますので、理事会メンバー及び各委員長は出席願います。

● 第5回理事会議事録

日時 2022年11月10日（木） 例会終了後～

場所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「カメリア」

報告事項

- ① 各委員会活動状況について
片山理事より中止となった9月家族会の代替案について報告された。
- ② 10月17日在広RC合同幹事会及び合同事務局運営委員会 古本幹事より報告された。
- ③ 10月度収支計算報告について
- ④ その他
 - ・ 青少年交換派遣学生 カウンセラーについて
上野 壮亮さんの選考内定とカウンセラーに

西原副会長が選出された。

- 広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校インターアクトクラブ結成50周年記念式典並びに記念講演会について
 - G7サミット期間中の例会（5月11日及び5月18日）について
- 古本幹事より検討中の旨報告された。

審議事項

- ① 第4回理事会議事録の承認について 承認
 - ② 米山強調プログラム報告 承認
 - ③ 子ども見守りジャンパーの寄贈について 承認
 - ④ 12月22日夜間例会並びに家族同伴懇親会について 承認
 - ⑤ 10月27日職場訪問例会 報告 承認
 - ⑥ 1月26日職業奉仕部門クラブフォーラムについて 承認
 - ⑦ 第2500回例会（12月8日）について 承認
 - ⑧ グループ6・7合同インターシティミーティング全員登録について 承認
 - ⑨ 新会員候補者（千代山 浩二 君）の入会について 承認
 - ⑩ 新型コロナウイルス感染症への対応について（12月メイクアップ）
- 新原会長より概況が説明され、不要として承認された。

次回開催日

12月1日(木) 例会終了後～ANAクラウンプラザホテル広島

委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 井原君

本日（11月17日・木曜日）

会員数	86名	出席者	67名
欠席者	19名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	3名
		計	70名

4週前の例会2022年10月13日・木曜日

出席率 100%

※ 親睦活動委員会 山縣副委員長 アンケートご協力をお願い

CARP沖縄キャンプ訪問家族会食事、プチ観光を計画しています。

9月の家族会CARP観戦は台風の影響により残念ながら「中止」となっていました。そこで沖縄キャンプを訪問し、夜はみんなで楽しい食事をやり、ちょこっと観光をして帰る「家族会」を企画しています。

ぜひアンケートにご協力いただき、本家族会が実現できますようご協力お願いいたします。



※ 会報雑誌・広報委員会 小宇羅君

ロータリーの友誌紹介

※ ロータリー情報委員会 松岡(輝)副委員長

My Rotaryの登録について

本日は「My Rotary」について改めてご説明いたします。

「My Rotary」とは、アカウント登録し、ログインすることでロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムのことです。このMy Rotaryの活用方法は多岐に渡ります。新しく理事・委員長に就任される方はもちろん、会員の皆様にとっても大変参考となるリソースに溢れています。「My Rotary」は世界中の各ロータリークラブによるプロジェクト実行例を紹介する「ロータリーショーケース」をはじめ、資料作成時に必要なロータリーのブランドロゴ等を入手できる「ブランドリソースセンター」、また広島西RCのクラブ運営進捗状況のわかる「クラブセンタール」。この他にもRIからのメッセージや次年度に関するNEWS等が随時更新されています。この「My Rotary」にログインするためにはアカウント登録作業が必要となります。現在、広島西RCでは56名の方が登録済みとなっております。「My Rotary」にはご自身にとっても有益な資源に溢れております。登録済みの会員の方はもちろん、まだアカウント登録がお済みでない会員の方も登録されたのちに「My Rotary」を使って知らなかった新しいロータリーの世界に触れてみられては如何でしょうか。

● 同好会報告

◆ 紫友会 松岡(輝)世話人

12日に行われた紫友会11月例会の成績をご報告いたします。朝の寒さもスタート時には全く感じられない、絶好のゴルフ日和でした。今回も非常にレベルの高いスコア続出でしたが、優勝はOUT41 IN45 グロス86 NET66.2という素晴らしいラウンドをされた諏訪(昭浩)君でした。2位はグロス86 NET68で北村君が、3位は吉田塾門下生の小宇羅君がグロス98 NET70.1で入賞されました。バスグロはグロス74の吉田(大)代表世話人、シニア優勝は田島君、BBは金本君でした。

また同時開催された恒例の3RC懇親ゴルフでは、準優勝に小橋君、3位に柳原君が入賞され、団体戦の部では見事優勝を獲得いたしました！

次回12月例会は広島ゴルフ倶楽部鈴が峰コースでの開催となっております。同日開催の忘年会と合わせ、早めの出欠回答をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



◆ 紫輪会 松岡(輝)世話人

本日18:30より、3年ぶりとなる紫輪会を開催いたします。会場はヒルトン広島2F 江の川となっております。

● 会員記念日

祝 連続出席100% (4名)

古屋君 (29年)	金本君 (27年)
田川君 (3年)	藤田(明)君 (1年)

🎁 ご結婚記念日おめでとうございます。

(12名)		
井原君	斉藤君	藤田(明)君
山木君	部谷君	荒川君
原 君	三浦君	中村(哲)君
南條君	浜田君	小宇羅君

● スマイルボックス SAA 田中副委員長

👤 松田君 (自主申告・大枚)・バイオレッツメンバー

これまでお世話になった広島メープル法律事務所を10月末で退所し、11月1日に松田法律事務所を開業しました。今後も、弁護士の使命である基本的人権の擁護と社会正義の実現に努めてまいります。

昨日のバイオレッツの望年会で、バイオレッツの皆様へ寄せ書きをいただきました。ありがとうございました。感謝の意味を込めて、誠に勝手ながらバイオレッツの皆様をスマイルボックスにご招待いたします。



👤 柴田君

以前、柴田君がお父さんから事業を引き継いだ際に、同じように皆さんから、寄せ書きボールをもらったとのこと。寄せ書きボールつながりで、柴田君はダブルでのご出宝をお願いしたいと思います。

👤 大本君 (自主申告・大枚)

このたび旭日小綬章の叙勲を受けました。ただ役をしたに過ぎませんが、ありがたく受章させていただきました。

もう少し現役でいたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

👤 長谷川(行)君 (自主申告・金一封)

赤い方の経済レポート、10月25日号の「才色兼備」のコーナーに、6月から入社してくれた女性社員が掲載されました。本来は別の道を目指していた彼女でしたが、コロナ禍の影響で思うような進路に就けなかったのですが、弊社社員との縁で入社してくれました。彼女の感性和弊社の仕事内容や社風がマッチし、次々と技能試験にも合格し、短期間で将来を嘱望される人材に育ってくれています。

とても有難い気持ちで嬉しいです。

👤 山木君（自主申告・ダブル）

このたび、めでたく結婚50周年を迎えました。

何かと苦勞をかけてきた妻には、感謝の気持ちしかありません。50周年をきっかけにした訳ではありませんが、庭木の手入れも大変になってきたので、思い切って庭木を整理し、玉砂利をまいてすっきりとさせた所、予期せず、それを妻がすこぶる喜んでくれました。

これからは妻孝行を心がけたいと思います。

■ 卓 話

インターアクトクラブ活動報告

広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校
インターアクトクラブ

会 長	三家本 陽大 君
書 記	皆水 立夏 さん
顧 問	山下 恵 先生



今年度の活動についてご報告します。

現在、私たちは部員が男子11名、女子13名の計24名で、毎週金曜日に活動しています。

赤十字関係

ここからは献血の活動について紹介します。

最初にイオンモール府中での活動です。

ここでは多くの入口に分かれて呼びかけを行いました。イオンモール府中は規模が大きいショッピングモールで、日曜日ということもあり献血に行ってくださいの方が多かったように思います。呼びかけを行うことで温かい言葉をたくさんいただきました。次にイオンモール祇園での活動です。ここも大きなショッピングモールで、たくさんの方が献血に行ってくださいました。

次にフジグラン緑井での活動です。

ここは高齢者の方が多く、献血できる年齢を超え

ている方が多いため、献血に行ってくださいの方が少なかったように思います。最後にお好み焼き粉の袋詰めについてです。これは献血をしてくださった方のお礼品として渡すものを袋詰めしました。インターアクト部内の仲間と協力し、たくさんのお好み焼き粉を袋詰めすることができました。このように献血活動などの呼びかけをすることでたくさんの方から感謝されているという気持ちや達成感を得ることができました。

インターアクト部はこれからも、このような活動やボランティアに積極的に参加していきたいと思っています。

次に青少年赤十字総会への参加についてです。

私たち協創高校インターアクト部は昨年度から青少年赤十字（JRC）に加盟しました。

今回の総会では、まず前年の協創高校の活動内容を他校JRC及びインターアクト部メンバーに紹介し、各校が行なってきた活動について交換会が行われました。その後には、青少年赤十字に加盟しているメンバーと距離を縮めるためレクリエーション活動を行いました。左の写真（スライド）は各グループに分かれて伝言ゲームを行なっている様子です。右の写真（スライド）は振り分けられたグループで順番にホワイトボードに絵を描いていく、絵しりとりを行なっている様子です。

募金関係

私たちは募金活動を三カ所で行いました。

一カ所目は学校内です。生徒会と共同でユニセフ募金をしました。期間を設けて、その間の昼休憩の時間に手分けして校内を周り、募金の協力を呼びかけました。各教室や食堂などで、たくさんの生徒に募金をしてもらい、さらに先生方も協力してくださいました。この時集まった金額は50,511円でした。この募金活動を通して、これからに活かしたいと思います。

二カ所目は宮島です。広島西ロータリークラブの方々と共同で、ポリオウイルス根絶のための募金活動をしました。この活動ではポリオウイルスに関するリーフレットやウェットティッシュの配布も行いました。校外での募金活動だったので、少しの恥じらいから最初は遠くから小さく呼びかけをしてしまい、気づいてもらえないこともありましたが、それも続けていくうちに慣れていき、積

極的に呼びかけていけるようになりました。何人かの観光客の方から温かい声援をいただき、またポリオウイルスについて質問される方もいらっしゃいました。この活動で私たちもポリオウイルスについて関心を持つことができ、説明をすることで、さらに皆さんにも関心を持ってもらえたと思います。



三カ所目はカープロードです。宮島と同じようにポリオウイルス根絶のための募金活動をしました。ここでは、国際ロータリー第2710地区の方々と他校の生徒達と共同で、マツダスタジアムまでの道に散らばり募金を呼びかけました。前回よりもたくさんのお客さんが一度に通って行くので、かき消されないように皆で声を張り上げました。宮島での経験がなければ元気に呼びかけることはできなかったと思います。特に二年生が笑顔で積極的に呼びかけ、お客さんからも褒められていました。

これら三カ所での募金活動で、普段、募金を呼びかけている方々の勇気や積極性を知ることができました。私たちもそれにならって募金活動以外の活動も積極的に取り組んでいきたいです。



折り鶴プロジェクト

高校インターアクト部員6名が参加しており、広島の中高校生が中心となって折った、思いの詰まった折り鶴を1本の糸に繋ぎました。これまでの世界記録は9.7kmでしたが、今回はこれまでの記録を大きく上回る15.6kmの長さになりギネス認定の世界記録を樹立しました。

今回のイベントで使われた折り鶴は広島県内の小中高や企業などで気持ちを込めておられた折り

鶴で、イベント後にはこの折り鶴をリサイクルしてノートを作成したそうです!!

次に過去5年間のインターアクト部の活動の一部を紹介します。はじめに、家計などの関係から学費に困っている家庭に支給される、あしなが育英会のあしなが募金に広島駅周辺で参加しました。4月と10月の2回をコロナ禍前までは毎年行っていました。活動している際に多くの方が募金の趣旨に賛同され、募金される方が多かったそうです。

次にフラワーフェスティバルでのステージ補助などのボランティア参加です。毎年開催されているフラワーフェスティバルで、本校のブースでの補助スタッフやカフェの運営なども行いました。このブースでは福島の高校生が実際に開発をしたビンのラムネの販売なども行いました。それ以外のブースでは、折り鶴を折るブースでの補助スタッフや会場整理の活動も行いました。

次にインターアクト地区大会への参加です。毎年7月下旬に開催されていてホスト校が会場を設営し、その会場で実際に交流会や講演会が行われます。鈴が峯高校時代には、地元広島について他校のインターアクト生と実際にグループを組んで活動を行いました。また昨年度は呉にある清水ヶ丘高校がホスト校となり、呉市にある会場で第43回インターアクト地区大会に参加してきました。今回の地区大会では、税金のことや成人年齢引き下げに伴う私たち新成人へのお金のリスクや、実際に自分たちのグループで政党を作ってマニフェストをかかげ、実際に選挙投票をするという交流を行いました。この活動を通して、大人になったことにより今までより、より高いリスクがあることや選挙の仕組みについて学ぶことができました。

2018年には広島大学の留学生と国際交流を行いました。この活動では宮島でのウォーキングを通して、日本文化に改めて触れ合える体験を多く行いました。今年度はこのような活動も再開できればいいなと思っています。

● 卓話予告

日時	テーマ
12/1(木)	広島 の 医療事情 福田 康彦 君



例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 新原 靖
幹 事 古本 竜一

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

